

第2次安中市総合計画（案）に関するパブリックコメントの結果について

○意見等の募集期間：平成29年11月10日（金）～平成29年11月30日（木）

○意見等の受付件数：2人 7件

（提出方法の内訳：持参1人、電子メール1人）

1. 意見等の概要及び市の考え方

番号	ご提出いただいた意見等の概要	市の考え方
1	実施計画は、3か年計画で毎年見直すローリング式ということか。毎年、計画値を見直したら、基本がブレてしまうのではないか。また、単年度計画はどのように設定するのか。「新市建設計画」とは、「安中市まち・ひと・しごと創生総合戦略」のことか。	実施計画は、3か年の計画であり、毎年度見直しております。 基本構想、基本計画に沿った実施計画を毎年度見直すことで、進捗状況に応じた実践的な運用を行います。 新市建設計画とは「市町村の合併の特例に関する法律」に基づき、合併後の新市の建設を総合的かつ効果的に推進するための基本方針やその実現のための主要事業等を定めたもので、本市の将来人口の展望を示した「人口ビジョン」を前提とした人口減少への対応や、地域資源を活かした活力創造など、短期・中期的な目標や施策の基本的な方向、具体的施策をまとめた、平成27年度に策定した「安中市まち・ひと・しごと創生総合戦略」とは異なるものです。
2	P D C Aによる進捗管理を行うとあるが、評価（Check）の実施責任者はどこになるか。また、評価の実施周期はどれくらいか。評価基準はどのように設けるのか。	進捗管理については、企画課を担当課として行います。必要に応じて、審議会での審議など外部評価の実施も検討します。 総合計画の評価実施周期は、基本計画については、前期・後期計画の中間年にあたる平成34（2022）年に行い、実施計画においては毎年度見直します。
3	人口減少がほぼ確実な地域では、下水	下水道整備を行っている地域は、人口

	道より浄化槽処理の方が適している と考える。下指導整備促進より浄化槽 促進の方が良いのではないかと。	密集地域を対象としています。それ以 外の地域は、合併処理浄化槽の普及促 進を図っています。
4	碓氷病院は毎年多額の赤字を出して いる。存続も含め診療科の見直し等を 検討し、収支の改善を図ってはどうか。	平成28年度末に策定した新改革プ ランに基づき、計画案を策定いたしま した。群馬県地域医療構想を踏まえ、 不足とされている回復期機能の充実 と在宅医療の支援を強化していくこ とが主要な方針となっております。併 せて、当院診療科目の整形外科や泌尿 器科などの常勤医師を積極的に確保 していくことで、急性期から回復期・ 慢性期まで一貫した医療を提供しな がら収支改善を図ってまいりたいと 考えております。
5	「ひきこもり」に関しての記載がない ようですが？	ひきこもりだけでなく孤独死など、地 域課題が多様化しているところですが、 これまで以上に地域の状況に即し た福祉の充実に向け、ご指摘いただ いた内容を踏まえ検討いたします。
6	職員の適正配置について 人口当たりの職員数の適正化はどの ように進めていくのか。（全国平均に 対して、また再任用者も含めて）	早期に定員適正化計画を策定するこ とによって職員の適正配置に努めて まいります。また、組織機構の見直し や情報化の推進による業務の合理化、 業務委託などの推進を図ることで職 員数の削減を進めていきたいと考 えております。
7	歳入、歳出について 歳入、歳出、資産、負債などの長期予 測、目標は設定されているのか。（経 常収支比率の目標は基本計画におい て記載されている）	税収が経済状況の影響を受けて大き く変動するため、歳入歳出の正確な予 測・目標設定は困難です。複式簿記に よる資産・負債についても長期予測や 目標は設定していませんが、全国統一 の基準による財務書類を現在作成中 ですので、完成後の年度間・団体間比 較等により目標設定が可能になると 思われます。

【問合せ】

安中市役所総務部企画課企画調整係

電話：３８２－１１１１（内線 1022）

Eメール：kikaku@city.annaka.gunma.jp